

ハートパル

2014年
2月
141号

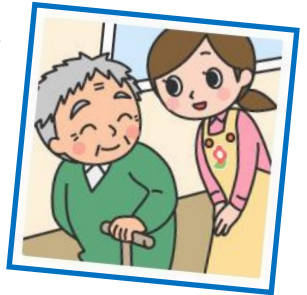


高まる介護ニーズ

今、赤ちゃん（0歳児）の数よりも介護を必要とする人の数が多いことをご存知ですか？

ニュースでも、大人用おむつの売り上げが子供用おむつの売り上げを上回った、と伝えられていました。

急速に高齢化が進む中で、親の介護や高齢期における介護者自身の孤立化の問題など、様々な課題を解決していくためには、男女問わず、仕事や家庭、地域生活への積極的な参画が必要になってきています。



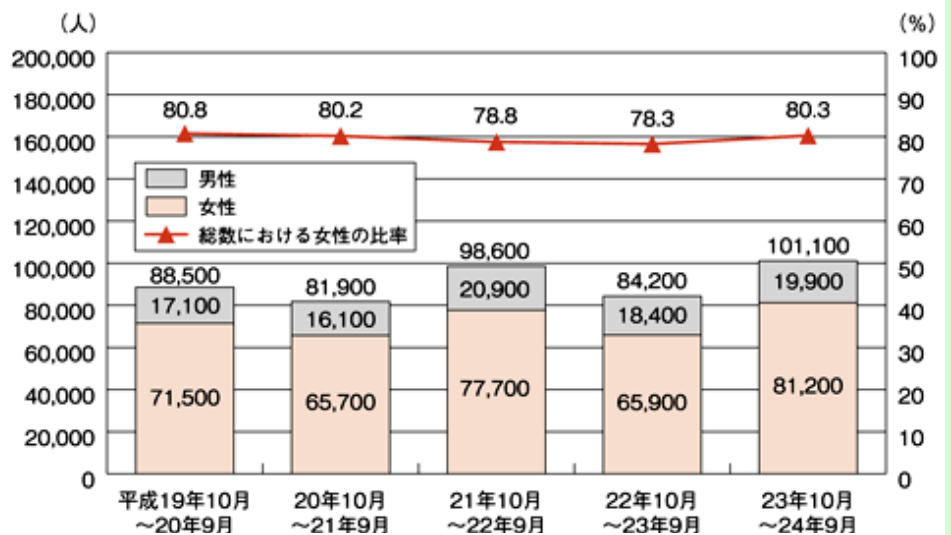
また、労働人口が減少する中で、持続的な経済成長実現のためには女性の活躍が不可欠となりますが、そのような観点からも、男性の育児、介護への参画は重要です。育児期の人、親の介護に直面した人たちが、男女とも仕事と生活の調和を実現させるためには、国や地方自治体の施策推進とともに、特に男性が自分自身や部下の働き方の見直しを行うことや、意識を変えていくことが大切です。

数字から見える介護問題

右記のデータでは、男女を問わず介護や看護を理由に離職した人が増加傾向にあるとともに、男性の離職者が2割を占めるなど介護が男性自身の課題にもなっていることが分かります。

また、「男性にとっての男女共同参画に関する意識調査」（H24年内閣府調査）では、自分の親の介護を妻にしてほしいと考える男性が23.9%に対し、そう思わないという回答が29.7%と上回っています。こうしたデータ結果から、自らが介護を行なうという意思を持った男性が増えていることが分かってきました。

図3 介護・看護を理由に離職・転職した就業者数



(備考)

1. 総務省「平成24年就業構造基本調査」より作成。
2. 複数回離職・転職した者については、前職についてのみ回答しているため、前職以前の離職・転職については数値に反映されていない。

データ：内閣府「共同参画」より



受講者募集中!

みなさんのご参加をお待ちしています♪



「がんばってるよ! 私たち」

～職場や地域、家庭で活躍している人からのメッセージ～

2月22日(土) 13:30～15:30

お申込〆切 2/19(水)

介護講座

～毎日が認知症 父母を介護して11年～

2月28日(金) 13:30～15:30

お申込〆切 2/25(火)

「コーチング講座」

～応用編～

3月4日(火) 9:30～12:00



お申込〆切 2/21(金)

※上記講座の会場はすべて男女共同参画推進センター（総合福祉センター3階）です。

平成26年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズ募集!

募集テーマ：男性がもっと家事・育児・介護・地域活動に関わりたくなるようなキャッチフレーズ

～長時間労働を減らして、仕事を含めた「生活」に豊かさを～

あなたの作品がプロデザイナーによるポスターになり、全国で活用されます!!

■応募資格：どなたでも応募できます。ただし、応募作品は未発表のものに限ります。

■応募期間：平成26年1月14日(火)から2月28日(金)まで

■応募方法：男女共同参画局サイトのキャッチフレーズ募集ページから、応募フォームに、キャッチフレーズ(1通に1作品)・住所・氏名・年齢・性別・電話番号等を記入の上、ご応募ください。

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

■審査及び表彰：内閣府及び外部審査員において審査を行い、入賞者には4月中旬頃通知いたします。

■その他：応募作品は返却いたしません。入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。

■問合せ先：内閣府男女共同参画局総務課「キャッチフレーズ募集係」03-5253-2111(代表)



《連絡先・問合せ先》 大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0825

大村市西三城町8番地 総合福祉センター3階

TEL: 0957-54-8715 Fax: 0957-54-8700

Eメール: danjyo-s@city.omura.lg.jp

利用時間 9:00～22:00

問合せ時間 8:30～17:30

(年末年始は休館)